

2月25日(月)に環境講演会を開催しました。



2月25日(月)に総合研修センターにて、土幌町生涯学習講座まちづくり講演会が開催され、約100名が参加しました。

環境自治体会議環境政策研究所小澤はる奈理事長を講師に迎え「食べ物から考える暮らしと世界一貧困・格差・SDGs」と題して公演をいただきました。日本の食料自給率は38%と先進国では最低のレベルで、食料だけではなく生産するために多くの水を使用しているため、海外の水不足や飢餓は無関係では無いことや、フードロスを減らすための家庭でも出来る取り組みを紹介しました。

また、国連で定めた2030年までに目指す17の目標 SDGs (エスディージーズ: Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標) の略称)



を説明していただきました。

SDGsとは国連本部で開催された「国連持続可能な開発サミット」において150カ国以上の加盟国により採択された、人間・地球及び繁栄のための行動計画として17のゴール(目標)と169のターゲット(指標)を掲げているものです。



未来のために、いま選ぼう。

家電を買い換えの際は省エネ家電にしませんか？

環境省では、「COOL CHOICE」という、2030年度に温室効果ガスの排出量を2013年度比で26%削減するという目標達成のため、脱炭素社会づくりに貢献する製品への買い換え・サービスの利用・ライフスタイルの選択など、地球温暖化対策に資する「賢い選択」をしていこうという取り組みを行っています。

「COOL CHOICE 5つ星家電買い換えキャンペーン」は「統一省エネルギーラベルの星の数の多い家電への買い換え」や「LED照明への買い換え交換」を呼びかける活動です。

統一省エネルギーラベルに記載されている星の数は最大5個で、この数が多いほど省エネ効率が良く、電気代やCO2排出の削減にもなります。

2017年度版
この商品の
省エネ性能は？

★★★★★

省エネ基準達成率 100% 100% 未達

省エネ基準達成率 93% 年間消費電力量 340 kWh/年

目標年度2021年度

メーカー名 | 機種名
この製品を1年間使用した場合の目安電気料金
9,180 円

目安電気料金は使用条件や電力会社等により異なります。
使用期間中の環境負荷に配慮し、省エネ性能の高い製品を選びましょう。

